



# 一商だより

第1号

宮城県一迫商業高等学校  
平成27年4月25日発行

<本校校章の由来>

「高」の文字を八ツ鹿の角で囲み、郷土の代表的な植物「石楠花」の葉と、ソロバンの珠を放射線状に配置している。郷土の文化と豊かな自然に支えられ、放射状の配置は我が校の限りなき発展を象徴している。

暖かくなったり、また冬に戻ったりと、落ち着かない気候が続いています。3月1日には71名の生徒が巣立っていきました。東京に就職したA君は大丈夫だろうかなどと考えているうち、4月1日には8名の新しい職員が着任し、8日の午前には始業式、午後には57名の新入生を迎えた入学式を済ませ、新しい年度「平成27年度」が始まりました。

## HELLO!! ハロー初めまして 4月着任職員を紹介します

|  |  |
|--|--|
| 佐藤 聖仁 (商業科) 新規採用<br>杉浦 瑞穂 (英語科) 新規採用<br>小野寺志乃 (事務主事) 古川高校より<br>鈴木 桃子 (英語科) 講師<br>高橋 翔太 (理科) 非常勤講師<br>日野 有貴 (音楽科) 非常勤講師 | 卯野 友美 (商業科) 育休からの復帰<br>佐々木夏枝 (事務次長) 育休からの復帰<br><br>ひとつヨロシク!<br>お願いします。 |
|--|--|

## Introduction!! イントウロダクション 校長先生のお話しを紹介します

<始業式 4/8 -ちょうど8日に学校の桜が開花しました- >

「桜は4月になると必ず花を咲かせ、私たちを楽しませ、和ませてくれる。綺麗だからと自慢しないし、ほめてくれとも言わないし、アピールもしない。黙って自分の使命を果たすだけの、桜のような人生を目標に生活したい。」と出だしから仙人のようなお話をされました。(校長先生の独り言なのか、誰かへのメッセージなのかは、聞く人によって変わってくる言葉でした。)

お話の観点は4つありました。

まず1つ目は「今日から2年生・3年生であるという自覚を持って、下級生の見本となるような行動をなさい。」 2つ目は「高い合格率を誇る資格取得については、これからも頑張りなさい。」 3つ目は「常に社会人だったら、どうするかと考え、大人がとる行動を当たり前出来るようになりなさい。」 4つ目は「みんなが笑顔で学べる学校にしてほしい。」そのためには、みんなが回りのことを考え、思いやりを持って行動をすることが大切で、けんかや盗難、いじめはいけないという内容でした。

最後に、元テニスプレーヤー 松岡修造 氏「日めくり まいにち、修造!」からウサギとカメの話を紹介し、今年度の生徒へ応援メッセージとしました。

「カメはベストを尽くした。君はどうだ?ウサギとカメを読んで僕はこう思った。ウサギはカメに勝つことだけを考えていたから昼寝をした。でもカメは最初からウサギなどまったく気にしていなかった。ただひたすらゴールだけを見て、自分のベストを尽くした。夢に向かうときは他人との比較や競争は必要ない。自分が決めたゴールだけを見て、ベストを尽くせば良いんだ。夢を叶えたいなら、君もカメになってみないか。」

## Introduction!! イントウロダクション 校長先生のお話し紹介します-再び-

### <入学式 4/8 -式辞- > 校庭の桜の花もほころび新しい春の訪れを感じるこの佳き日～

(略) 現在の日本では、中学校を卒業した生徒の九十八%が高校進学する時代とはいえ、高等学校は、やはり義務教育ではありません。義務教育を終え、もっと学びたい、もっと自分を高めたいという者だけが入学する学び舎です。

私たち職員は、皆さんの心身の発達と進路希望に応じた教育をいたしますが、一番大切なのは皆さん一人ひとりの強い意志と自覚、更には将来を見据えた意欲ある、粘り強い努力です。皆さんの、夢の実現に向けて、一年生の時から、資格取得や部活動に取り組み、思い描く目標に向かって頑張ってもらいたいと思います。

さて新入生の皆さん。

人は失敗や挫折を経験し、それらから学ぶことで成長します。人は誰でも幸せになりたいと願います。しかし、夢を叶えたいとか、幸せを掴みたいのであれば、あなた自身が何かをしなければいけません。試験の成績を上げるためには勉強しなければならない。心の中ではもっと勉強できたとわかっているのに、今まではおそらく、成績が上がらないのは部活の大会があったからだとか、頭が痛かったからだとか、言っていたことはありませんでしたか。それではいつまでも大人になれません。今こそあなたは変わるのです。「あなたの過去は変えられないけれども、あなたの未来は変えられる」のです。そして、それはあなたにしかできません。

自分の中の悪いところを捨て、夢を叶える、幸せを掴むために、将来の日本を支える一人であることを自覚し、様々な困難に立ち向かい、それを乗り越えながら進んで行く力強さを、この三年間で身に付けてください。(略)

失敗したら励ましてくれる友がいる。成功したら喜んでくれる友がいる。

生徒みんなが笑顔で生活できる学校で、一つ大人になった気持ちで、今までの自分を見つめ、充実した生活を過ごし、大人への階段を一步一步のぼって行ってください。(略)



## Thanks & Please 御礼とお願い -地域の皆様方へ-

本校は県立高校でありながら、開校以来、皆様方に支えられ、栗原市一迫(旧 一迫町)と共に歩んで参りました。おかげさまで本校生徒は挨拶・服装をはじめ、一定の評価をいただき卒業生の希望進路達成は毎年 100%となっています。これも一重に皆様方のおかげと感謝申し上げます。感謝の気持ちを忘れず、「地域を支える・日本を支える人材の育成」のため、学校創りを進めて参ります。今後ともご支援よろしくお願い申し上げます。

電話 0 2 2 8 - 5 2 - 4 1 1 2 (教頭 狩野)



4月9日 部活動紹介の様子